

事業所名

さくら児童デイサービス上倉田(未就学)

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7

年

3月

22日

法人(事業所)理念		日本で一番元気な地域を創る 人々の喜びと幸せの創造		
支援方針		1,人を愛し、人を幸せにする施設にします。2,知識・技術・人間性の向上に努め、子どもたちの療育に励みます。3,子ども達が、自分らしく輝ける施設にします。4,基本的な生活習慣の自立を目指して、年齢相応の力を身につけられるように支援します。5,豊かな感情を身につけ、豊かな感性を育てられるように支援します。6,ご家庭、関係機関との連携を大切にします。7,保護者の方と子どもの発達状態や課題を知り、関わり方を一緒に考えながら、前向きに子育てができるようにお手伝いします。		
営業時間		月～土 9:30～17:30	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	利用開始前の検温、連絡ノートを使用した健康状態の把握、来所時・活動中の心身の状況の把握 手洗い・うがい・排泄・食事・着替えなどの身辺自立に向けたプログラム活動の実施		
	運動・感覚	体操(ダンス)、サーキット、バランスボール、トランポリン、等を通した日常生活における基本動作獲得に向けた訓練、向上に向けた活動プログラム 感覚の特性に応じた環境調整 プログラム内での粗大運動・微細運動をテーマにした取り組みの実施 野外活動・工作活動の機会の提供		
	認知・行動	様々な場面での発語、表情から利用者の状況を汲み取り共感した上で、意思表示やコミュニケーション能力の獲得、向上を目指す 文字、絵カード、写真などを使用した環境設定 視覚・触覚・聴覚を使った活動プログラム 興味のある物、好きな物をきっかけに自発的な行動を促し、達成感や自信に繋げる		
	言語 コミュニケーション	話す・聞く・コミュニケーション能力取得のためのプログラム活動の実施 発達段階に合わせた読み書き能力向上を目指す		
	人間関係 社会性	個々人に合わせた(視覚的情報・情報の予測提示等)を行い、 安心し、落ち着いて過ごせる環境設定をします。また遊びを通じて信頼関係を結び、共感し合い、ポジティブな体験を重ね、自己抑制する力、ルールやマナー、援助要求スキル等を学び、成功経験を積むことで、社会性の基礎を伸ばす機会を作る		
家族支援		個別の相談支援、保護者同士の交流(保護者会) 学校休業日(長期休み)の延長支援	移行支援	園・学校や他事業所との情報交換、訪問 進学に向けた学習支援
地域支援・地域連携		園・学校や他事業所との情報交換 児童相談所、教育委員会等との連携	職員の質の向上	毎月の研修を実施 外部研修への参加 資格取得支援
主な行事等		夏祭り、スポーツ大会、調理活動		